



『いちご品評会』&『でかほっぺ・でかおとめグランプリ』開催

イチゴの栽培技術・品質向上を目指して

【取材対応:1月15日(金) AM9:00~】

JAあいち三河（岡崎市／組合長：天野吉伸）は1月15日（金）、当JA本店経済センター会議室にて『第19回JAあいち三河いちご品評会』を開催いたします。

愛知県は全国でもレベルの高いイチゴ産地であり、そんな愛知県内でも当JA管内の岡崎市・幸田町は歴史ある有数のイチゴ産地とされています。更なるイチゴの栽培技術や品質の向上、ブランド力強化を目指し、当JAでは1月に品評会を開催しています。

また同日『でかほっぺ・でかおとめグランプリ』も開催され、出品された「紅ほっぺ」、「とちおとめ」1玉の単純な大きさ（重量）や外観などで順位付けします。普段目にする事の少ないインパクトある巨大イチゴが数多く出品されます。

その後、出品されたイチゴは“イオン岡崎南店”（岡崎市戸崎町）と当JA産直施設“幸田憩の農園”（幸田町大草）にて販売され、地域住民に広くPRを行います。

《JAあいち三河 イチゴ栽培概要》

栽培組織：岡崎市いちご部会、幸田町いちご組合
栽培品種：「紅ほっぺ」、「とちおとめ」
部会員数：70名
栽培面積：約16.6ヘクタール
出荷期間：11月～5月
販売高：約10.5億（R1年度作）
目標金額：11億



▲昨年の品評会（上）と「でかほっぺ」（下・左）

《昨年度開催実績》

第18回JAあいち三河いちご品評会
出品数：「紅ほっぺ」62点、「とちおとめ」8点
審査項目：果形、玉揃い、糖度、重量など
平均糖度：両品種ともに11.3度
でかほっぺ・でかおとめグランプリ
出品数：39点
前回優勝：「紅ほっぺ」122g
（前回平均「紅ほっぺ」82.5g、「とちおとめ」68g）

取材対応（内容：品評会審査、出品イチゴ撮影等）

日時：品評会 令和3年1月15日（金）AM9:00～ 即売会 同日14:00～
開催場所：JAあいち三河本店 経済センター会議室（岡崎市坂左右町字葦ノ部18-1） 他
※駐車場がありますので、お車でお越し頂けます。また、即売会は納品時間によって開始が前後する場合があります。

＜お問い合わせ＞ ※取材にお越しいただける際は、事前にご連絡ください。

JAあいち三河 総合企画室 企画広報課（担当：榊原、岡田）

TEL：0564-55-3034 FAX：0564-55-2950 E-mail：kouhou@ja-aichimikawa.or.jp

※新型コロナウイルス対策として消毒、マスクを全関係者に徹底し、感染拡大状況によっては中止とさせていただきます。ご了承ください。

※この情報は、JAグループ愛知記者会、岡崎市政記者クラブにおいてプレスリリースしています。